

## 平成30年度第1回 芦屋市要支援児童等教育支援委員会 会議要旨

日 時	平成30年6月5日（火） 13:30～14:30	
場 所	北館4階 教育委員会室	
出席者	委員 長	河盛 重造（芦屋市医師会）
	副委員 長	長谷川 栄子（芦屋市立潮見小学校長）
	委 員	河井 悦子（三田谷治療教育院三田谷学園施設長）
		寺内 嘉一（芦屋市医師会）
		河村有紀彦（兵庫県立芦屋特別支援学校長）
		本間 慶一（芦屋市福祉部障害福祉課長）
		山中 朱美（芦屋市立宮川幼稚園長）
		秋本 孝幸（芦屋市立潮見中学校教頭）
	事 務 局	福岡 憲助（芦屋市教育長）
		北尾 文孝（芦屋市教育委員会学校教育部長）
		濱田 理（芦屋市教育委員会学校教育部主幹）
		森 洋樹（芦屋市教育委員会学校教育課指導主事）
欠席委員	委 員	長岡 良徳（芦屋市こども・健康部子育て施設担当課長）
		細井 洋海（芦屋市こども・健康部健康課長）
		瀧ノ内秀都（芦屋市立潮見小学校教諭）
事 務 局	芦屋市教育委員会学校教育課	
会議の公開	■ 非公開	
傍聴者数	審議の内容に個人情報が含まれているため、非公開とする。	

### 1 会議次第

- (1) 委嘱状交付式
- (2) 正副委員長選出
- (3) 教育委員会からの諮問
- (4) 審議
  - ① 報告事項
    - 平成29年度 就学指導の結果について
  - ② 協議事項
    - ア 専門部の設置について
      - ・専門部員の指名について
      - ・専門部への付託事項について
    - イ 芦屋市要支援児童教育支援委員会の流れについて
      - ・新就学予定幼児児童の就学に関する事
      - ・就学後の児童生徒の追跡調査に関する事
      - ・要支援児童等の教育支援に関する事
    - ウ 調査書式について
- (5) その他

### 2 審議経過

- (1) 平成29年度芦屋市要支援児童等教育支援委員会の審議結果に基づく、今年度入学児童生徒の就学先等について、事務局から報告を行った。

- (2) 専門部の設置について、次の点に関して協議を行った。
- ① 専門部員の指名について
  - ② 専門部への付託事項について
- (3) 要支援児童等教育支援の流れについて、次の点に関して協議を行った。
- ① 平成30年度入学児童・生徒の追跡調査について
  - ② 平成31年度 就学予定児童生徒の実態調査について
  - ③ その他の要支援児童等の教育支援に関する実態調査について
  - ④ 調査書式について
- (4) 今年度上記(1)(2)(3)について事務局提案を承認

[主な質疑]

- (1) 追跡調査で継続観察の児童はどのような状況か。  
(それぞれの児童の状況について説明)
- (2) 放課後等デイサービスの利用状況について
- ・ 特別支援学校では大変の児童生徒が利用している。
  - ・ 学校には登校しにくいですが、放課後等デイサービスには行っている子どももいる。学校と放課後等デイサービスが連携していくことも必要。
  - ・ 利用状況については子育て推進課で把握している。
- (3) 就学予定児童生徒の実態調査について、昨年度と変わったところはあるのか。
- ・ 大きな流れは変わっていないが、提出してもらった書類の項目を精査した。

[意見]

- (1) 今年度から公立幼稚園で医療的ケアが始まった。今後も対象児が入園・入学してくる中で、どのように対応していくかが課題になる。
- (2) 小学校に児童の状況を引き継ぐ際には、成長面だけではなく課題をしっかりと伝えることが大切である。
- (3) 追跡調査で精査している内容については、学校だけで情報をとどめるのではなく保護者にも丁寧に説明する必要がある。

以 上